

発行所 郡多喜愛媛県
長浜町役場

印刷所 岸本印刷所

3月の人口動態

男子	7,522
女子	8,239
合計	15,761
世帯数	3,977
出生	16
婚姻	48
死亡	11
離婚	3

四十二年度予算成立

総額五億四千九百万円

昭和四十二年度一般会計歳入、歳出予算案などを審議するための三月定例町議会が、三月十五日から三月二十日まで六日間にわたって開かれました。

会期中に提出された議案は、新年度予算など三十二議案で、いずれも、原案の通り可決決定し、六日間の会期を終りました。

この議会で決まったおもなものは、つぎの通りです。(施政方針演説、一般質問、理事者の答弁は二面と三面に掲載)

議案

①国民健康保険条例の一部改正

ことしの一月から、世帯員の七割給付を実施していますが、昭和四十二年度分医療費の推計は、約九千二百七十万円の見込で、現行税率のままでは、昭和四十二年度において、七百三十万円の赤字が予想せられるため

所得割 百分の二・八
資産割 百分の四・五
被保険者均等割 (被保険者ひとりあたり) 五百五十円
世帯平等割 一千六百円
世帯平等割 二千円

に改正されました。

町職員の新陳代謝を円滑にし、人事管理の適正化、事務効率の向上を図るのねらいで、年令は、満五十七才に達した月に退職する町職員に適用されることになりました。

なお、この条例は、定年制ある

②漁港管理条例一部改正

これは、これに類した制度が法制化されたときに廃止になります。

③昭和四十二年度長浜町一般会計予算

四、国の国債政策に準じ、地方の一般財源を、起債にくりかえされることなどもあつて、町債の償還金が、大巾に増大していること。

④昭和四十二年度長浜町特別会計予算

五、大事業であるところの、統合中学校の建設を推進中であり、加うるに県営公共事業の増大に伴い、これらの義務的な負担金が増加していること。

⑤二級河川の指定

昭和四十二年度は、かつてなかった窮屈な年になると予想をして

⑥町道の認定

この傾向は、長浜町のみではない。その原因としては、つぎのような点があげられる。

一、国の財政が苦しくなり、国債発行の政策をとっていること。二、地方財政計画もこれに準ずる方針がとられていること。

二、人口の流失に伴い、税源が減少し、地方交付税の大巾な減少をきたしていること。

三、事務、事業費の増加、諸施設整備に伴い、職員数の増加とおよび、定期昇給等で、人件費の義務的経費が増大していること。

なお、今回の異動者は、次の通りです。(かつこ内は旧任)

⑦二級河川の指定

今度の異動では、新しく専任の企画係をおいて、才二西田町政推進体制をかためたほか、今まで課長が兼務していた、水道係長と農業共済係長を、それぞれ専任として、事務処理の合理化を図りました。

また、高齢者の退職をつつて職員若返りを図る一方、不補充制をとり、少数精鋭主義で、事務能率の向上をはかり、より町民と直結した町政を推進する体制を整えました。

⑧二級河川の指定

昭和四十二年度は、かつてなかった窮屈な年になると予想をして

⑨二級河川の指定

この傾向は、長浜町のみではない。その原因としては、つぎのような点があげられる。

⑩二級河川の指定

昭和四十二年度は、かつてなかった窮屈な年になると予想をして

3月の町政日誌

- 1日 楠生漁港しゆんせつ工事現地測量
- 2日 保健衛生推進委員会総務委員会
- 3日 柿ノ久保林道災害復旧工事竣工検査
- 6日 定例民生委員会 所得税相談
- 7日 青島へきち集会所建築竣工検査 沖浦保育所建築竣工検査
- 10日 白滝地区戦没者慰霊祭
- 13日 衛生スクーリング
- 14日 無料検診(成川) 議会運営委員会
- 15日 定例町議会(20日まで) 分館支館主事会
- 23日 農業委員会
- 27日 統合中学校建築工事検査(財務局係官)
- 30日 農道災害復旧工事指名入札

人事異動

町長の説明

才二西田町長就任後の大巾な人事異動が、四月一日付で行なわれました。

異動総数は、五十九人で、昭和三十八年四月、西田町長就任後、初の異動に次ぐ、大異動となりました。

財政全般の状況

昭和四十二年度は、かつてなかった窮屈な年になると予想をして

町長の説明

この傾向は、長浜町のみではない。その原因としては、つぎのような点があげられる。

町長の説明

昭和四十二年度は、かつてなかった窮屈な年になると予想をして

町長の説明

この傾向は、長浜町のみではない。その原因としては、つぎのような点があげられる。

町長の説明

昭和四十二年度は、かつてなかった窮屈な年になると予想をして

町長の説明

この傾向は、長浜町のみではない。その原因としては、つぎのような点があげられる。

町長の説明

昭和四十二年度は、かつてなかった窮屈な年になると予想をして

町長の説明

この傾向は、長浜町のみではない。その原因としては、つぎのような点があげられる。

ちよつと待て 他人の子とて 見のがさず

行政運営の上に、あらゆる創意工夫を加え、合理的に処理し、近代的行政の実をあげるようにつとめたい。

歳出

一般会計の予算総額は、二億九千五百万円。特別会計は、二億五千四百万円。

主な事業

- 【林道開設】 二百万円
- 【漁港建設】 九百万円
- 【魚礁設置】 一千六百六十万円
- 【街路灯設置】 二百四十万円
- 【災害復旧事業費】 一千二百二十万円等である。

- 嘱託 栗田富士子 (新)
- 臨時雇 荒金喜久子 (新)
- 臨時雇 (長浜保育所)
- 保母 二宮 美澄 (大和)
- 保母 下田美智子 (新)
- 臨時雇 藤淵美枝子 (喜多灘)
- 臨時雇 三谷 光江 (沖浦)
- 保母主任 谷本 嘉子 (大和)
- 保母主任 (沖浦保育所)
- 保母 池田スミ子 (大和)
- 保母 末広 節子 (大和)
- 保母主任 (衛生保育所)
- 臨時雇 西山 逸子 (出海)
- 臨時雇 石堂 笑香 (新)
- 保母主任 (出海保育所)
- 臨時雇 岡本美代子 (衛生)
- 保母 川崎 弘子 (長浜)
- 臨時雇 石川 令子 (新)
- 臨時雇 (大和保育所)
- 所長心得 山本美智子 (出海)
- 保母 小泉六合子 (沖浦)
- 臨時雇 東 恵津子 (新)
- 臨時雇 水本 恵子 (新)
- 臨時雇 (白滝保育所)
- 臨時雇 小谷恵津美 (新)
- 書記 小川 平 (住民課)
- 波多野 進 (税務課)

- 農業共済係長 仙波 久枝 (建設課)
- 建設課 河野 平吉
- 書記 榎尾ハツ子 (住民課)
- 公営事業課 高橋 亮
- 水道係長 真鍋 典秋 (産業課)
- 書記 中野 健蔵 (文書課)
- 臨時雇 込岡美智子 (大和保育所)
- 會計室 室長 田中左衛門 (教委)
- 書記補 都築 住江 (新)
- 議会事務局 和子 (文書課)
- 教育委員会 稲生 (住民課)
- 書記 小石 玉子 (公営事業課)
- 白滝支館主事 博道 (産業課)
- 書記 久保 博道 (産業課)
- 書記 (長浜中学校) 富雄 (小学校)
- 書記 藤本 富雄 (小学校)
- 農業委員会 渡辺 敬 (白滝支館)
- 依願退職 酒井 親 (税務課長)
- 宮本 叶夫 (総務課)
- 高田軍治郎 (公営事業課)
- 栗田富士子 (住民課)
- 富岡 正代 (新)

- 住民課 平田 春美
- 書記 平田 豊子 (総務課)
- 書記補 松本 好次
- 保母主任 (公営事業課)
- 保母 緒方 伯夫 (建設課)
- 保母 池田又一郎 (住民課)
- 松田 智 (新)
- 住民課 丸山米三郎 (会計室)
- 書記 垣見治郎 (産業課)
- 書記 日野 敏子 (会計室)
- 課長 丸山米三郎 (会計室)
- 書記 垣見治郎 (産業課)
- 書記 日野 敏子 (会計室)
- 臨時雇 清水加奈子 (保)
- 久保真由美 (新)
- 河井美枝子 (新)
- 臨時雇 友沢 敏 (住民課)
- 上田富喜男 (公営事業課)
- 文書係長 友沢 敏 (住民課)
- 書記補 山田 紀子 (産業課)
- 企画係長 泉 芳信 (産業課)
- 書記補 平田 友幸 (税務課)
- 山田 紀子 (産業課)

農薬に 怠る注意が おこす事故

このシーズンには、特に、なま水、なまものには注意しましょう。

食事前、調理前、そして、用便後には、十分手を洗きましょう。

手を洗いましょう



あなたの手には、赤痢菌や、大腸菌などがついていることがあります。

赤痢菌は、口からはいるものです。胃腸の抵抗が弱ると、発病しやすくなります。

施政方針演説

町長は、三月定例会で、本年度の施政方針演説を行いました。その大要は、つぎの通りです。

四年間の体験を生かして

才一期町長就任以来、四か年間職責を全うして来た現令、静かに当町の姿を回顧するとき、地域振興のむすかしさを痛感した。それと同時に、才二期目の町長選に際し無投票当選の栄を与えていただいた町民各位のご支援に報い、かつまた、四年間の体験から得たすべての能力を發揮して、この難関解決にあたらなければならぬという決意を新たにされた。

まず、当町振興発展のポイント

地域開発の観点から、総合的に眺めてみる必要がある。現在の経済成長路線は、依然として大都市中心であり、国際経済社会における自由貿易、自由貿易に對処して、輸出の伸長を図る生産性の向上を、至上命題としている。

この結果、へき地や、中間地域にあつては、必然的に、人口の流出を伴ない、公共事業の立ちおくれ現象をきたしている。当町における根本的な問題も、ここにあるのではないかと考えられる。

現代は、量産の時代であるといわれ、また、スピードの時代だともいわれるが、これは、単に、文明進歩の結果であるだけでなく、国家的、国際的動向の反映でもある。

ここで、当町の地域開発を考へるにあつては、当町の政治情勢を考へていたのでは、更に、大

小川儀三郎氏 ①旧磯津村は、九・四連絡瀬戸内線実現のため重要な地位にあるが、これを吸収合併する意志はないか。また、磯津中学校生徒を、出海中学校に、就学させることはできないか。②身体障害者の援助対策をたてよ。

専任の企画係を新設

才二期産業については、当町に可能な工場誘致あるいは、拡充育成という面に意を傾注したい。

生活できる道を開く

農村人口の流出対策として、当町の住民が当町で生活できる道を開くため、農協を中心として、かみ詰工場の拡張を考へている。

水産業

わが国の沿岸漁業、特に内海漁業における現況は、誠に希望の少ない状況であり飛躍的、積極的振

菊地三佐子氏 ①求年度の成人式の服装を、どのように指導されるか。②昭和四十一年度の特別交付税の交付額は、他町村と比較して、少ないか。③財団法人長浜養老会を、有意義に活用する意志はないか。

二宮義徳氏 ①中学校統合による廃校の処理について、具体案を示せ。②沿岸魚類養殖対策としての魚礁や、たこば投入は、効果的に投入されているか。③耐寒性の強い夏柑の品種を指

興を図る妙策は、残念ながら今のところみつからない。大部分の漁民が命をつないでいる一本釣その他原始的な漁業については、消極的ながら、保護の意図において、沈船、たこば投入等の魚礁事業を継続し、また遊魚センターなどの設置と相まって、遊魚者の誘致の一助にもしたいと考えている。

専任の企画係を新設
才二期産業については、当町に可能な工場誘致あるいは、拡充育成という面に意を傾注したい。

5月1日～5月7日 憲法週間

もめごとは裁判所へ

胸はって 法を守って 暮らす日々

資源をいかに

当町に存在する観光資源を活用するためには、広域化の線に沿って、交通施設を充実すること。更には、観光事業関係の民間大資本を導入することが、必要であると考へるが、差し当っては、これら資源の維持をすることに努め十分活用できるような体制を整える。

教育

教育は、長浜町の子供のレベルをひきあげるような、幅広いものでなければならぬ。統合中学校の建設によつて、卒業後、実社会へ出て働く上で、応用のきく、実用教育、技術技能の基礎がつかわれなければならない。

黒田海岸に土地造成

町の発展を達成するために、やらねばならない仕事は、山積しているが、何んとしても、当町中心部に土地のないことが、大きな宿命である。将来は、困難ではあつても、黒田海岸方面に、約三十三万平方メートル位の埋め立て地をつくり、物資流通の拠点をつくりたい。

結び

昭和四十二年は、苦しい緊迫した年度を迎えることになったのであらゆる角度から、むだを排除し、高度の工夫研究をして難関を乗り越り、町発展の具体化に、取りくむ覚悟でいるので、議員各位ならびに、町民各位にあつても、ご理解をいただき、絶大のご協力ご支援をお願いして、昭和四十二年度に処する構想の披歴を終りたい。

戦没者遺家族に対しては、物質的援助というよりは、精神的な面に中心を置いた処置をとりたい。老人福祉については、おとしよりたちの生きるよろこび、生きがいを感じる生活のできるようなお世話をさせていただきたい。同和対策については、年々国や県の助成を得て、各種の事業をして来たが、本年度も引き続き、同和対策審議会の答申を尊重してこれに適合した事業を施行し、地域改善を推進したい。

衛生関係では、へき地の保健に意を用い、高血圧症、農夫症、老人病などと、現代病に重点をおきその早期発見、療養指導、治療対策等に万全を期したい。

妊産婦の指導には重点をおくと共に、将来は母子センターを設置して、安心して、お産のできる施設をつくりたい。

一般質問

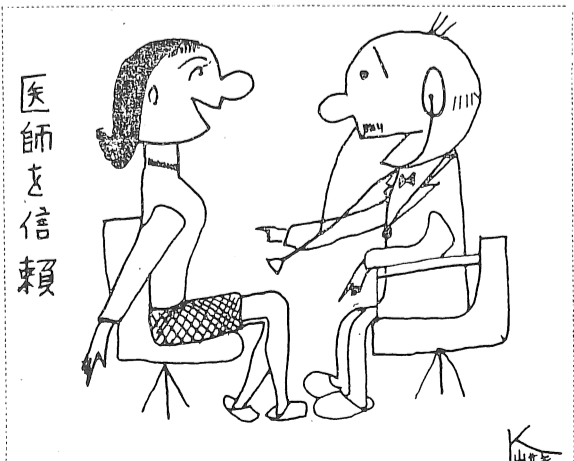
大野高吉氏 長浜に立派な臨海工業地帯をつくる気はないか。坂田信也氏 ①小型底引網漁業

②昨年度から、画期的な企画でスタートした公民館活動は、その後、計画通り活動しているか。一部には、不振の地区がある。近代的社会教育の拠点として、促進せよ。

二宮金之助氏 ①長浜保育所を

者が、安定して操業できるように体制づくりに町は、力を注げ。転業資金等の融資について、町

正しい受診で早く なおしましょう



▼ことしの一月からは国保家族給付率が七割になりました。▼まず早期受診で早期治療を病気になるたら早く医師にみてもらいましょう。▼みだりにお医者をかえないよう。自分を選んで医師を信頼してその指示を守りましょう。▼保険証がなければ全額自由診療になります。医師にかかるときは必ず保険証を窓口へ提出してください。

▼一部負担金は必ず支払い、保険証には記録を。医師にかかったときは、その都度直接窓口へ支払ってください。

▼他人にケガをせられたときは他人にケガ(自動車事故など)をさせられたときは、損害賠償金の請求をしなければなりませんので、住民課保険係に届出てください。

理事者の答弁

町長 磯津との合併は、事務的にむづかしい問題もあるが、旧磯津の地元の関係者から、当町へ話が来た時点には、十分話し合い、研究して解決したい。

合併については、基本的には賛成である。

勢を整備し現代の世情に適した有意義な活動ができるよう育成強化したい。

身体障害者の援助対策については、現在組織作りの準備中で、近く身体障害者団体の結成準備会を開くよう、住民課の係で進めている。

特別交付金については、郡内市町村と比較すれば多額の交付を受けている。これは、国の段階はもとより、県関係機関においても中学統合その他当町の特殊な事情を十分しんじやくして、思いやりのあるはからいをしていただいた結果であると感謝している。

中学統合による廃校問題については、議会、教育委員会および、

民間団体の幹部の方々等によつてそのための組織をつくり、十分協議をさせ、昭和四十二年度中に、その活用方針を決定したい。造船所ドックについては、強力に推進する。

須沢ノ尾線については、地元の見解を尊重し、十分調査し検討を加えてみたい。

臨海工業地帯建設については、立地条件などのこともあつて、むづかしいが、勇気をもって、取り組んでゆきたい。

漁業振興については、漁協の育成強化を中心として、振興施策をたててゆきたい。

地場産業の育成強化については、時期を得て、真剣にとりくんでゆきたい。

町内の道路整備は、現在、行政の最重要として、今のところあまり目につかないが、ここ四、五年の内には、当町の性格をすっかり変える程に、道路の整備ができあがる確信を持つている。

長浜保育所の増築は、時期を得て、意志に添うよう推進したい。

教育長

成人式の服装は、公民館活動を通じて指導をしてゆきたい。

磯津中学校との合併は、基本的には、適正な学級ではないので、積極的に進めてゆこうというところは考えられない。

公民館活動は、現今、部落館の問題、指導者の問題など検討を加えているが、今後、実効のあるよう指導推進する。

旧金し勲章年金受給者一時金を支給

一、旧勲章年金受給者に関する特別措置法の施行に伴い、次の各号のいずれにも該当する者に、一時金十万円が支給されます。

①日清戦争から、満州事変までの武功により、金し勲章を授与されたことにより、昭和二十年まで、金し勲章年金を支給された者。(支那事変の武功により、金し勲章を授与された者は除かれます。)

②昭和三十八年四月一日に、日本の国籍を有する者。

③昭和二十一年以降、昭和三十八年三月三十一日までの間に、三年をこえる懲役もしくは、禁錮以

民間団体の幹部の方々等によつてそのための組織をつくり、十分協議をさせ、昭和四十二年度中に、その活用方針を決定したい。造船所ドックについては、強力に推進する。

須沢ノ尾線については、地元の見解を尊重し、十分調査し検討を加えてみたい。

臨海工業地帯建設については、立地条件などのこともあつて、むづかしいが、勇気をもって、取り組んでゆきたい。

漁業振興については、漁協の育成強化を中心として、振興施策をたててゆきたい。

地場産業の育成強化については、時期を得て、真剣にとりくんでゆきたい。

町内の道路整備は、現在、行政の最重要として、今のところあまり目につかないが、ここ四、五年の内には、当町の性格をすっかり変える程に、道路の整備ができあがる確信を持つている。

長浜保育所の増築は、時期を得て、意志に添うよう推進したい。

教育長

成人式の服装は、公民館活動を通じて指導をしてゆきたい。

磯津中学校との合併は、基本的には、適正な学級ではないので、積極的に進めてゆこうというところは考えられない。

公民館活動は、現今、部落館の問題、指導者の問題など検討を加えているが、今後、実効のあるよう指導推進する。

視察 町議団の上京 (4)

観光大島の探索



観光船で大島に向う一行(熱海にて)

暖流の岸辺に寄せる、めぐまれ島娘(アンコ)の歌声が遠くあるた風光の大島、早春には、おとめは近くできこえてくるようなこのくちびるのよにまつかなツバキの花がいたるところ咲きほこり方キロの孤島で、人口一万三千人の始んどが観光サビス業たといわれています。ところが、島めぐりの道路やバスは、思ったよりおそまつで、ジャリ道なのには有料道路の箇所もあり、御神火茶屋から三原山頂までバスは通つていませんでした。そこで、貸し馬馬百二十頭が客を待つています。とろろで、噴火口へ投身自殺が、わかつただけで三千五百人いたという全くおどろいたはな

健康講座 ⑧

三十分で元気がでてる

「薬になる身近な食べ物」をご紹介します。

たまごは、昔から精がつくとわかっています。これは、たまごの黄身が体のエネルギーをつくる脂肪をたくさん含んでいるからです。ひどく疲れているときなど、たまごを使つたのみものを飲んで下さい。

まず、コップ一杯のサイダーに、たまごの黄身を二つ入れて下さい。次に、蜂蜜を自分の好みの甘さだけ加えてかきまぜ、それを飲みませう。

三十分もすると、力がでてくるようです。また、たまごの黄身一個、ビタミンC製剤または、レモン半個のしぼり汁、蜂蜜などをまぜて、ウイスキーの水割りを加へ、これを毎日寝床にはいる一時間前に飲むと元気になるいます。

ありがとうございます

年月日	寄付者氏名	目的
S 四二一〇	白滝小学校PTA	白滝小学校用と
S 四二一〇	白滝小学校PTA	白滝小学校用と
S 四二一〇	白滝小学校PTA	白滝小学校用と

観光の機能は、めぐまれた大自然の上に、優れた人工的な施設をミックスすることにあるといわれていますが、この大島は、四百五十ヘクタールの雑木林に包まれた全島天然公園といった感じでした。「この広大な雑木林を、はせ山にすれば、秋はひとしお紅葉の風光をそえて一石二鳥」と、いえば、一雑木山を牧野にかえ、酪農と観光をむすびつければ一石三鳥と話し出すのは、どちらもその筋のベテラン議員でした。

夢は道でひらく

観光いま黄金時代

現代は、観光黄金時代。四十年に、本県をおとすれた県外観光客は、三百六十五万人。年間百三十億円の収入に達したというから観光事業はまさに一大産業といえます。

いままでは、道後温泉を自あての客が多かつたが、観光客の好みはだいぶかわつて、にぎやかなめまぐるしい自動車の列は、きらわれるようになり、閑静なところを求め人がしだいに多くなる傾向であり、陸の孤島といわれた南宇和郡西海町では、いま、国道五十六号線の舗装が終わり、海中公

おかあさん、ありがとうございます。五月十四日は、母の日です。昼も夜も、夫や子どものかけになり、ひなたになつて、一生懸命働くおかあさん……。

母の日には、日ごろの労をねぎらう感謝の気持ちをこめて、家族の人たちのささやかな心づくしがほしいものです。

たとえば、エプロンをプレゼントするとか、一日の家事いつさいを子どもたちですませてしまふなど、おかあさんにゆつくりしていただきませう。

おかあさんは、たからものです。おかあさんは、いつまでも丈夫であつてほしいものです。

五月十四日は母の日

おかあさんは宝です



母と健康の記録

母子手帳は、およろこびの日を、間近にひかえたお母さま方へお贈りするささやかな冊子です。

この手帳は、お産前後の記録をはじめ、新生児、乳児、幼児期から、うれしい新入学を迎えるまで約七年間にわたり、母子の「健康の記録」をつづる大切な手帳です。



いろいろな予防注射や保健指導をうけるときはもとより、どんな治療でも必ず母子手帳にとどめておきましょう。かわいいお子様が、ますます健康で、すこやかに成長してゆくために母子手帳は、大切に保存し、十分に活用いたしましょう。

豊茂生活学校

異例の好成绩で閉校

豊茂生活学校は、去年の十二月二十四日から、ことしの三月まで毎週木曜日、午前八時半から、午後四時まで、豊茂支館で開かれ

た。この生活学校は、衣・食・住の知識をたかめるために開かれたもので、

大洲農業改良普及所長は、「若妻も、中年層以上の方も、致協力して、このように立派な成績をおさめられたのは、県下でもまれである。」と、賞揚されました。

ところで、次回は、引き続き、若妻学級と、としより学級とを開校して、競争することを申し合わせました。

榊生婦人会は、去年六月一日、異例の解散をし、今日に至っていましたが、先般開かれた、榊生支館役員研修会で、「婦人会の結成が、地域として、重要課題である」という意見が出たことから、急速に、その気運が盛り上がり、去る三月十五日、臨時総会を開き結成式を終え再発足しました。



写真上：腕にみぎをかける学級生
写真下：今度は、若妻学級と、としより学級を開きましよう……と反省会

榊生婦人会 再発足へ

△会長 谷井光恵 △副会長 東本園香 △同 河崎モミエ △書記 榊崎昌子 △会計 水沼理子 △監事 沖野 要 △同 田中マチコ

金魚と私

長浜 高枝

一年 井上佳代子

きない。

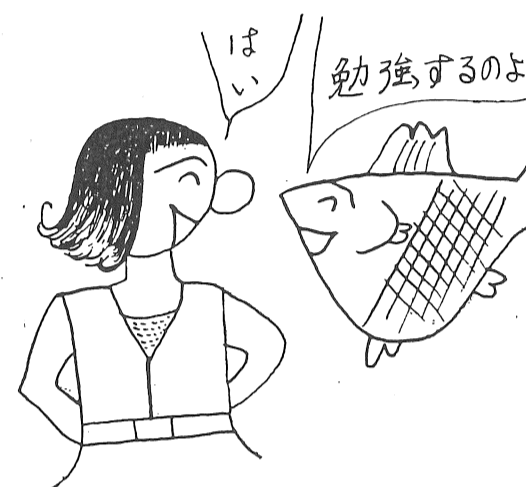
朝な夕なに
ながめがつきぬ
今では、私が池に行くといつて寄つて来る。そしてえさをやると、体以合わず、大きな口で、我先にと争いながら、パクツとやる。目にもみせないとはいふことだ。おながが大きくなると、口を開けず口先でつづいては遊んでいる。

何者にも恐れず、天下泰平とばかり、泳ぐ金魚。水れんの花も次々に咲く、この池は『花園』であるといつたらおかしいかな。でも、何か美しい言葉で呼びたいのだ。朝な夕なにながめて少しもあ

自分のこの手で作った、すばらしい池。私は、これからは、金魚に悪条件が、次次とおこるかもしれない、こんなに美しく輝いている池に……。

私は金魚と話することが一番楽しい
私をつけて、金魚を見守つてやらなければ……などと考える。たぶん水れんの花の下に金魚たちを見ていると『何をそんなに悲しそうにしている。元氣を出して』といつて励ましてくれるようであった。

金魚は、私の一番の友だちだ。そして、いこいの場所だ。そこで



有線放送電話番号簿追加(削除)表 (4月分)

ページ	氏名	番号	部落名	備考
5	久保田関夫	758	駅前通	食肉
9	堀山 武夫	755	"	鮮魚
23	岡田 勝義	262	大峯	
25	玉井 関造	291	藤白	
25	成川 長治	68	浜	
◎ 取止めのため削除				
1	和泉 武美	755		
6	重岡建材店	758		

表彰された

長浜公民館は、去る三月二十四日、愛媛県庁大ホールで開かれた公民館総会の席上で、愛媛県教育長から表彰されました。

長浜町公民館が表彰されたのは①各種学級活動が活発であること②各地区単位の部落館が設置され下部組織が充実していること。③巡回図書および、キッチンカーの活動が活発であること。④各グループ活動が活発であることなどの実績が、認められたためです。

新役員きまる町連青

長浜町連青青年団では、先般、体育館で、年度末総会を開き、つ

「私と金魚」は、井上さんの金魚に対する純一な愛情によつて賞

【評】「私と金魚」は、井上さんの金魚に対する純一な愛情によつて賞されていきます。白痴病にかかつてつきつきと死んでいく金魚のあわれさ、そして親が子を食べる習性をもつ金魚の悲しさ、それを身をもって感じながら、池を作つたりすいれんを植えたりして、金魚を育てていく、井上さんの美しい心に感動しました。

その井上さんが、「だれにもわがらない自然の秘密を知ることができた」というのは、悲しいことやうれしいこと、さまざまの経験を通して、一つの貴重な発見をしたことを告白するものです。

そういうことを順序だててのべたこの文章は、たいへん自由で、びびりておらず、心のゆきとどいたところに特色があります。文部大臣賞に十分あたるといえる作品だと思います。

(広島大学教授 清水文雄) 完

昭和四十二年度才一 二等陸海空士採用試験

試験日 五月一日 試験場所 大洲保健所
五月十九日

編集室

「おかあちゃんいなかにも東京のように、信号が多いんだね」「どうして?」「だって、バスがよく停車するんだもん」

この会話は、先日、東京から、はるばると、金山出石寺におまいりしていた親子連れの幼児が母親とかわしていた会話です。

現在、豊茂の県道は、大手術を終えて、拡張工事大部分終わったところですが、その工事のためです。

やがて、拡張工事完成しますが、それにしても、部会の子供がバスが停車すると、すぐに信号に結びつけるのは、さすがですね。

◇五月は、若葉が特に美しい季節です。

中でも、特に美しいのは、クス、カン、シイ、エノキ、カキ、ツタ、カエデなどです。

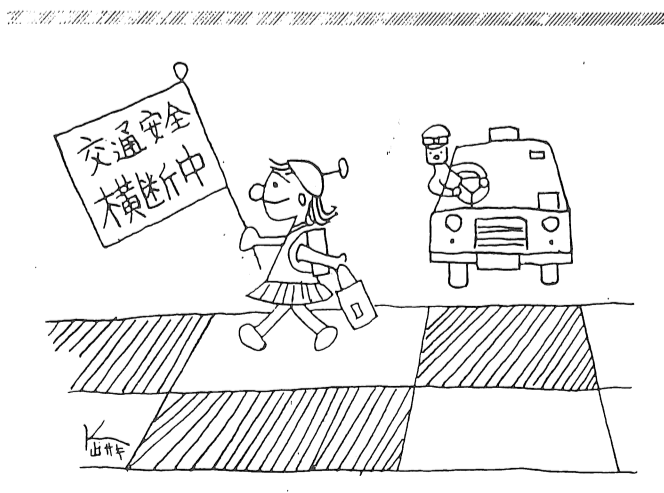
緑色は、私たちの生活の上でも欠くことのできない色です。

精神的にも、最近栄養学的にも役立つという事です。

◇緑色は、成長、健康、理想、青春、永遠、平和という感情を現わします。

私たちの生活の中に、もつと、もつと、緑をとり入れましよう。

生命は地球より重し



新入学児童を交通事故から守りましよう。
この月は、新入学児童や、入園児が、なれない道路を登・下校するため、交通事故の発生しやすい時期です。
一日のうちで事故が急にふえ始めるのは、午前八時。
そして、……
午後五時から七時の間が、最高となつていきます。

事故が、よく起きる場所は、交差点が最高。
つぎが、
曲がりかどの順です。
みんな、
十分気をつけましよう。